

2014年
10月

中国四国農政局
徳島地域センター

News Letter

福祉・環境・雇用を一体化し地域を活性化

～株式会社 ビッグウィル～



徳島県は、面積の約75%が森林で、そのうち人工林が61%を占めています。しかし、林業者の高齢化や山村の過疎化により、間伐など手入れのされない山林が増加し続けています。これは、土砂崩れの原因となったり、CO₂の吸収量が低下するなど、森林が持つ機能が低下するだけでなく、農山村地域の活力の低迷にも大きな影響を及ぼしています。

『地域資源を活かした商品開発』

このような中、森林保全に不可欠な間伐作業を行い、間伐材や端材を有効利用した新しい製品を開発し、地域資源を活かした産業振興を図ることを目的に株式会社ビッグウィル 代表取締役 近藤清美氏（徳島県三好郡東みよし町）は、平成19年に創業しました。

同社は、天然木をつき板(注)に加工し、0.2mm～0.4mmの世界最薄水準にシート化する技術（特許取得済み）や、極薄仕上げの特徴により、折り曲

げ可能な木材としての開発に成功しました。この極薄つき板シートの開発により、建築資材はもとより文具や雑貨、インテリア用品など多用途の商品を開発し、東京都市部をはじめ全国で販売しています。

また、木材でありながら不燃・準不燃材適合品として国土交通省の認定を受けているため、個人住宅はもとより、県内・外の公共施設でも利活用されています。

なお、これまでは間伐材・地域材などを購入して商品化していましたが、現在は、同社の保有山林で伐採した木の加工も進めており、平成24年に農林水産省6次産業化事業の認定を受けています。



◆つき板を連続シートに加工



◆極薄つき板連続シート

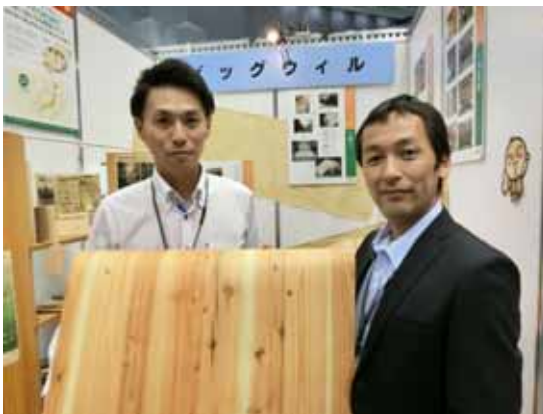
注：「つき板（突き板）」とは、木材を薄くスライスした板（単板）のことです。

『生きがいある地域雇用の創出』

同社は、連続シートの加工段階における一部の作業を地元の障がい者施設へ委託し、障がいを持つ方に仕事の間を提供しています。

また、来春には同町に新工場の建設を予定しており、生産規模、生産能力の拡大、拡充を図るとともに、障がいを持つ方の職づくりはもとより、高齢者の生きがいある職場づくりや、若者の雇用機会を提供します。

近藤代表取締役は「これからも木を使った第2、第3の事業を世に出していきたい。」と話され、その言葉の内には、自然への敬愛と地域への貢献がうかがえました。



◆平成26年10月9日～11日にアスティとくしまで開催された「徳島ビジネスチャレンジメッセ2014」での出展。

左は近藤常務取締役、右は総務担当の吉田さん



株式会社 ビッグウィル

〒771-2501 徳島県三好郡東みよし町昼間835

電話：0883-79-3300 / FAX：0883-79-3306

<http://www.bigwill.co.jp/>

～ふるさと元気だより～

郷土料理で地域活性化を

～温故知新「そばすべし」～

徳島県西部に位置する三好市山城町は、景勝地大歩危(おおぼけ)・小歩危(こぼけ)があり、「大歩危」は26年3月、国の天然記念物(地質鉱物)に指定されました。

三好市山城町にある「峡谷の湯宿 "大歩危峡まんなか"」は、大歩危・祖谷(いや)地方の宿泊施設や三好市観光協会と共同して、新たな食のブランドを開発して地域を活性化するために、郷土料理「そばすべし(注)」を現代風にアレンジしたメニューを完成させました。

この「そばすべし」は、季節の野菜等の汁物にそばでとろみをつけた料理ですが、ここでは、さらにこだわりの調味料として有機三州味噌と三河しろたまりを使用し、ソバの風味をより生かしたやさしい味に仕上げている、宿泊客に朝食で提供しています。

今年6月には、旅行サイトの朝食日本一を決める「朝ごはんフェスティバル2014」に、東祖谷(ひがしいや)地区の代表として「そばすべし」を出品し、麺・スープ部門で全国一位に、部門を問わない西日本大会では審査員特別賞を受賞しました。

同宿の大平営業部長は、「そばすべしの受賞をきっかけに、多くの観光客に来て頂き、地域全体が活気付いて欲しい。これからも、郷土の食文化を、世に出していきたい。」と熱く話されました。

注：「そばすべし」の名前の由来は、そば粉を手のひらに握り、指の隙間から汁に滑らせて入れる様子から、そばすべしと呼ぶようになりました。

いよいよ、紅葉シーズン到来！観光もよし。また、疲れを癒やしに温泉でほっこりもよし... ちょっと行ってみませんか？！



◆「大歩危峡まんなか」のスタッフの方々



◆そばすべし



大歩危祖谷温泉郷
峡谷の湯宿「大歩危峡まんなか」
〒779-5451 徳島県三好市山城町西宇644-1
電話：0883-84-1216 / FAX：0883-84-1218
<http://www.mannaka.co.jp/>



「2014年 秋の農作業安全確認運動」 実施中

農林水産省では、農作業事故を減少させるため、9月から10月までを農作業安全対策の重点期間として、秋の農作業安全確認運動を実施しています。

秋の運動では、2014年全国農作業安全確認運動のポスターデザインコンテストの農林水産大臣賞受賞作品をポスターに採用し、全国の行政機関、農業機械関係者、農業者団体等と一体となって農作業事故の減少に向けた啓発を行っています。



2014 全国農作業安全確認運動 農林水産省

[2014年秋の農作業安全確認運動ポスター]



平成27年2月1日現在で、2015年農林業センサスを実施します。

- 農林業経営体調査(平成26年12月中旬～平成27年2月末)
- 農山村地域調査(平成27年4～6月末)

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>



編集：中国四国農政局 徳島地域センター

〒770-0943 徳島市中昭和町2丁目32

TEL (088)653-2115(内線334) FAX(088)655-4657 <農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

各種メールマガジンを配信中(登録はこちらから) <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>